

生徒が主体的に運営し、「高み」を目指す部活動・委員会活動



体育部 Sports club

水上競技部(水泳(水球)部)
バスケットボール部、バレーボール部
剣道部、ラグビー部、サッカー部
軟式部、柔道部、弓道部、卓球部
テニス部、ソフトテニス部、登山部
ヨット部、ハンドボール部
バドミントン部、空手道部、演習部

文化部 Culture club

数学・算数研究部、地理部、化学部
生物部、地学部、写真部、絵画部
演劇部、美術部、ESD部、音楽部
実行部、書道部、映画研究部、新聞部
月入一巻部、社会研究部、文芸部
放送部、吹奏楽部
演習研究部

委員会活動 Committee activities

発祥委員会、文化委員会、運動委員会
海外委員会、情報委員会、体育委員会
広報委員会、生活委員会、環境委員会
家庭くらし委員会

本校の委員会には、様々な活動が展開されています。各委員会が、生徒の主体的な運営により、学校生活の向上に貢献しています。また、各委員会が、地域社会との連携を図り、社会貢献活動にも取り組んでいます。

令和元年度部活動実績

- 陸上部**
 - 第72回全国高等学校陸上競技対校選手権大会(女子)出場
 - ヨット部
 - 令和元年度全国高等学校ヨット大会(男子)出場(第1位)
 - 第24回全国高等学校ヨット大会(男子)出場(第3位)
 - 第24回全国高等学校ヨット大会(女子)出場(第1位)
 - ラグビー部
 - 第24回全国高等学校ラグビーフットボール大会(男子)出場(第3位)
 - 第24回全国高等学校ラグビーフットボール大会(女子)出場(第2位)
 - 剣道部
 - 第24回全国高等学校剣道大会(女子)出場
 - 空手道部
 - 第24回全日本空手道選手権大会(男子)出場
 - 第24回全日本空手道選手権大会(女子)出場
 - 柔道部
 - 第24回全日本柔道選手権大会(男子)出場
 - 第24回全日本柔道選手権大会(女子)出場
 - 相撲部
 - 第24回全日本相撲選手権大会(男子)出場
 - 第24回全日本相撲選手権大会(女子)出場
 - 卓球部
 - 第24回全日本卓球選手権大会(男子)出場
 - 第24回全日本卓球選手権大会(女子)出場
 - バレーボール部
 - 第24回全日本バレーボール選手権大会(男子)出場
 - 第24回全日本バレーボール選手権大会(女子)出場
 - テニス部
 - 第24回全日本テニス選手権大会(男子)出場
 - 第24回全日本テニス選手権大会(女子)出場

卒業生からのコメント

大阪大学 法学部 梶原 歩夢 (令和元年度卒業)
剣道部 部長 団体戦福岡県大会ベスト16(大将)



高校での三年間は、勉強、部活、学校行事すべてに充実していました。どれか一つでも欠けていたらこの充足感は得られていなかったと思います。私は剣道部部長、体育部長を務め、沢山の経験をさせていただきました。主要部員の「主体性」で充実した学校生活を送るうえで鍵になるということを学びました。授業の部活動は、生徒の主体性を重んじて活動しています。皆さんも挑戦にきて、目で感じてみてください! 学ぶことがたくさんありますよ。

卒業生からのコメント

筑波大学 体育学部 谷山 隼大 (令和元年度卒業)
ラグビー部 2019年度ラグビー高校日本代表



福岡ラグビー部は「100年近い歴史のある部です。受け継がれてきた伝統からは、多くのことを学べました。また、ただ伝統に縛られるのではなく、新しいことどんどん取り入れようとする環境のおかげで、試合や練習で様々なスキルを試すことができ、他の強豪校の選手にも負けないくらい強く成長しました。ぜひ福岡の部活に入って高みを目指してください。

卒業生からのコメント



東京学芸大学 教育学部 初等教育教員養成過程
南 円香 (令和元年度卒業)
書道部 部長 高田宮杯日本書道大会 大会奨励賞

高校での3年間、他では味わうことのできない経験をすることができました。書道部と共に行う福高祭の「書道作り」や、お茶会での校歌の披露をさせていただいたのも忘れられない思い出です。また、福高には本校で頑張る仲間がいます。書道部の部長や体育祭の役員を務めたことでも出会った仲間は、受験期や東京で大学生活を送る今でも支えてくれる存在です。勉強に精を出すのは勿論ですが、ぜひ部活動や行事を通して福高ならではの経験や仲間を得たいですか?



※ 南さんが揮毫した記念墨書(昨年卒業生)の校歌額



同志社大学 社会学部
伊藤 千遥 (令和元年度卒業)
放送部 部長 NHK杯全国高校放送コンテスト出場
(テレビドキュメント部門、ラジオドキュメント部門、ラジオドラマ部門)

私たちは、大会に向けての番組制作やアナウンス、朗読の練習、学校行事の運営などを行っています。番組制作では、普段気づかないような学校や生活、地域にスポットを当て、その良さを発信することが出来ました。また、学校行事の想は、行事を作る想として参加することで一つのものを作り上げるこの過程で、充実感を味わうことが出来ました。福高の部活動は、主体性が魅力です。行事にも積極的に取り組んで皆さんの高校生活をぜひ充実したものにしてください。



※ 放送部のテレビドキュメント制作(放送部員)工事では門付近の「鉄」を使ったイチョウが採集されることとなり、その木村で記念品を贈るという取り組みを取材した。

在校生からのコメント



陸上部 藤田 凪人 (古賀中学校出身)

私が所属している陸上競技部は、今年創部100周年を迎える伝統のある部であり、全国大会や九州大会に数多く出場しています。私たちの強みは腰を使って練習しているという点にあると思います。練習一人一人が正しい姿勢を覚え、知られていない中での走りや、どうすれば結果や記録に結びつきのかを常に考えながら練習しています。福高の部活動では、集中力や継続する力、仲間との絆など、今後の人生の中で役に立つ力が必要身につきます。皆さんも福高高に入学生して人生の財産を手に入れてください。

